

「自動車輸送統計調査票（貨物自家用）」新旧対照表

新調査票	旧調査票	理由等																				
<div style="text-align: center;"> <p>第2号様式(第0条関係)</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 10px;"> <tr><td>基幹統計</td></tr> <tr><td>自動車輸送統計</td></tr> </table> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">秘</p> <p>自動車輸送統計調査票 -貨物自家用-</p> <p style="text-align: right;">国土交通省 年 月分</p> <p>この統計調査について</p> </div> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。</p> <p>2. 別添の「調査票の記入のしかた」に従って、[]の部分に記入してください。</p> <p>3. この調査についてわからないことがあれば、問い合わせ先(00-0000-0000)に問い合わせてください。</p> <p>調査期間は 月 日()から 月 日()までの 日間です。</p> <p>提出期限は 月 日()です。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>調査する自動車 []-[]-[]-[]</p> <p>最大積載量 [] Kg</p> <p>種類 [] []</p> <p>コード [] [] []</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 10%; text-align: center;">報告者</td> <td style="width: 10%;">住所</td> <td style="width: 80%;">(〒 -)</td> </tr> <tr> <td>氏名又は名称</td> <td>フリガナ</td> </tr> <tr> <td>電話番号</td> <td>()</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">第1頁</p>	基幹統計	自動車輸送統計	報告者	住所	(〒 -)	氏名又は名称	フリガナ	電話番号	()	<div style="text-align: center;"> <p>大調査</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 10px;"> <tr><td>第3号様式(第4条関係)</td></tr> <tr><td>基幹統計</td></tr> <tr><td>自動車輸送統計</td></tr> </table> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">秘</p> <p>自動車輸送統計調査票 -貨物自家用-</p> <p style="text-align: right;">国土交通省 年 月分</p> <p>この統計調査について</p> </div> <p style="text-align: right;">[]-[]-[] 頁</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">地方運輸局長(事務用)</td> <td style="width: 30%;">統計調査員番号</td> <td style="width: 40%;">印</td> </tr> </table> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。</p> <p>2. []の部分に書き入れてください。</p> <p>3. この調査についてわからないことがあれば、統計調査員に問い合わせてください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>調査する自動車 []-[]-[]-[]</p> <p>調査期間 []年[]月[]日 曜日 から []年[]月[]日 曜日 まで</p> <p>最大積載量 [] 乗車定員 [] 燃料 []</p> <p>種類 [] [] []</p> <p>コード [] [] []</p> <p>提出期限 [] 月 日</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 10%; text-align: center;">報告者</td> <td style="width: 10%;">住所</td> <td style="width: 80%;"></td> </tr> <tr> <td>氏名又は名称</td> <td>電話 ()</td> </tr> </table>	第3号様式(第4条関係)	基幹統計	自動車輸送統計	地方運輸局長(事務用)	統計調査員番号	印	報告者	住所		氏名又は名称	電話 ()	<ul style="list-style-type: none"> 特別積合せトラック調査（現行の第2号様式）の廃止に伴い、様式番号を繰り上げ、「第3号様式」から「第2号様式」に変更した。 調査員調査から郵送調査への変更を受け、調査員の記入欄を削除し、ページ番号のみ調査票下部に追加した。 大調査、小調査の区別がなくなるため、「大調査」を削除した。 別途作成した記入要領を参照いただくため、2において「別添の『調査票の記入のしかた』に従って、」を付加した。 2において「書き入れ」を「記入し」に変更し、平易な表現とした。 調査員調査から郵送調査への変更に伴い、問合せ先を変更したため、3において「統計調査員」を「問い合わせ先(00-0000-0000)」に変更した。 調査期間、提出期限を強調するため、別にして掲載した。 最大積載量の単位を明確化するため、「Kg」を付加した。 当該欄を調査票発送の宛名として利用するため、郵便番号のプレプリント用の欄を付加した。 記入内容に関する問い合わせを効率化するため、報告者の氏名又は名称に関するフリガナの記入欄を付加した。
基幹統計																						
自動車輸送統計																						
報告者	住所	(〒 -)																				
	氏名又は名称	フリガナ																				
	電話番号	()																				
第3号様式(第4条関係)																						
基幹統計																						
自動車輸送統計																						
地方運輸局長(事務用)	統計調査員番号	印																				
報告者	住所																					
	氏名又は名称	電話 ()																				

新調査票

調査開始日の午前0時に輸送の途中であれば、その輸送については記入しないでください。
 調査終了日の午後12時(夜中)に輸送の途中であれば、その輸送については記入してください。
 調査期間中自動車を使用しなかったときも、1と0.02を記入してください。

1. あなたの事業所について (調査する自動車が業務用に使われる場合に記入してください)

(例) ○○製造業、○○卸売業 等

事業の種類 →

2. 自動車について

(1) 調査期間中の走行距離

調査開始時のメーターの数字 (A)→

十	万	千	百	十	一
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

 キロメートル

調査終了時のメーターの数字 (B)→

十	万	千	百	十	一
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

 キロメートル

調査期間中の走行距離 (C) = (B) - (A)→

十	万	千	百	十	一
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

 キロメートル

トリップメーター等で、調査期間中の走行距離が正確に把握できる場合は、(C)欄にその数値を記入しても結構です。
 (この場合、(A)(B)欄は空白で結構です。)

(2) 休車日数

調査期間中のうち、自動車を使用しなかった日数→ 日

3. 輸送状況について

自動車の輸送状況について貨物を輸送した区間毎に次のページ以降に記入してください。
 輸送状況は貨物を積せて運行した場合のみ記入してください。

- (ア) 工場、駅、工事現場等の中だけで輸送し、道路を少しも走らないときは、記入しないでください。
- (イ) 同じ日に同じ場所を同じ品目の貨物を積んで何度も往復して運行した場合は、まとめて記入しても結構です。
 その場合には、走行距離欄にはその区間の距離(片道)を、重量欄には延重量を、輸送回数欄には貨物を載せて運行した回数を記入してください。
- (ウ) 自動車航送船(カーフェリー)を利用した場合は、その乗船港名及び下船港名を備考欄に記入してください。

旧調査票

- 頁

調査開始日の午前0時に走行の途中であれば、その走行については書き入れないでください。
 調査終了日の午後12時に走行の途中であれば、その走行については書き入れてください。
 調査期間中自動車を使用しなかったときも、1から4までを書き入れてください。

1. あなたの事業所について (調査する自動車が業務用に使われる場合に書き入れてください)

(例) ○○製造業、○○卸売業 等

事業の種類 →

2. 調査期間中の走行距離

調査開始時のメーターの数字 (A)→

十	万	千	百	十	一
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

 キロメートル

調査終了時のメーターの数字 (B)→

十	万	千	百	十	一
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

 キロメートル

調査期間中の走行距離 (C) = (B) - (A)→

十	万	千	百	十	一
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

 キロメートル

トリップメーター等で、調査期間中の走行距離が正確に把握できる場合は、(C)欄にその数値を書き入れても結構です。
 (この場合、(A)(B)欄は空白で結構です。)

3. 調査期間中の燃料消費量

調査期間中に使用した量→

千	百	十	一
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

 リットル

4. 休車日数

調査期間中のうち、自動車を使用しなかった日数→ 日

5. 走行状況 (次ページ以降に書き入れてください)

- すべての走行について書き入れてください。
- (ア) 工場、駅、工事現場等の中だけで走行し、道路を少しも通らないときは、書き入れないでください。
- (イ) 同じ日に同じ所を同じ目的で(貨物輸送の場合は同じ品名の貨物を積んで)何度も往復して運行した場合は、往路復路をそれぞれまとめて書き入れても結構です。
 その場合には、走行距離欄にはその区間の距離を、重量欄には延重量を、人員の輸送欄には延乗車人員を書き入れ、走行回数欄にはその区間を走行した回数を書き入れてください。
- (ウ) 自動車航送船(カーフェリー)を利用した場合は、その乗船港名及び下船港名を備考欄に書き入れてください。

理由等

- 表現を平易にするため、「書き入れ」を「記入し」に変更した。
- 記入者が理解しやすいよう、「走行」を「輸送」に変更し、「午後12時」の後に「(夜中)」を付加した。
- 以降の調査項目番号の見直しに伴い、「1から4まで」を「1.と2.(1)(2)」に変更した。
- 貨物営業用の表記と合わせるため、「2.自動車について」を付加し、「調査期間中の走行距離」を(1)とした。
- 調査事項の変更に伴い、「3.調査期間中の燃料消費量」を調査項目から削除した。
- 「休車日数」は自動車に関する質問であることから、「4.休車日数」を「2.自動車について」に含めて「(2)休車日数」に変更した。
- 表現適正化のため、「(A)(B)の欄」を「(A)欄」に変更した。
- 調査範囲を貨物輸送のみに限定したことから、「5.走行状況」を「3.輸送状況について」に変更し、「(次ページ以降に書き入れてください。)」を削除した。
- 調査範囲を貨物輸送のみに限定したことから、表現を変更した。
- 輸送区間の記入に関する注意事項を、記入者が理解しやすいよう、詳細に記述した。
- 表現適正化のため、(ア)の「走行」を「輸送」に、「通らない」を「走らない」に変更した。
- (イ)の「同じ所」を「同じ場所」、「同じ目的で(貨物輸送の場合は同じ品名の貨物を積んで)」を「同じ品目の貨物を積んで」に変更し、「往路復路をそれぞれ」を削除した。
- 貨物営業用の表記と統一するため、(イ)の「(片道)」を付加した。
- 調査範囲を貨物輸送のみに限定したことから、「人員の輸送欄には延乗車人員を書き入れ」を削除し、「走行回数欄にはその区間を走行」を「輸送回数欄には貨物を載せて運行」に変更した。

新調査票

輸 送 区 間	
貨物を積込んだ場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇	貨物を取卸した場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	輸送貨物品目コード 〇〇 重量（kg） 十 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇
輸送回数（回） 十 一 〇	品名 数量 単位 〇 〇 〇 〇 〇 〇
貨物を積込んだ場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇	貨物を取卸した場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	輸送貨物品目コード 〇〇 重量（kg） 十 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇
輸送回数（回） 十 一 〇	品名 数量 単位 〇 〇 〇 〇 〇 〇
貨物を積込んだ場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇	貨物を取卸した場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	輸送貨物品目コード 〇〇 重量（kg） 十 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇
輸送回数（回） 十 一 〇	品名 数量 単位 〇 〇 〇 〇 〇 〇
貨物を積込んだ場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇	貨物を取卸した場所 〇〇月〇〇日 都道府県コード 〇〇
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	輸送貨物品目コード 〇〇 重量（kg） 十 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇
輸送回数（回） 十 一 〇	品名 数量 単位 〇 〇 〇 〇 〇 〇

※1. 重量は右側に都道府県コードを記入しており、一般向けが公共用コード 〇〇 とは異なります。別紙の「輸送票の記入のしかた」を参照してください。

第3頁

旧調査票

5. 走行状況

〇〇頁 - 〇〇頁

走 行 区 間	
発 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区	着 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	1. 貨物の輸送 品名 〇 〇 〇 〇 〇 〇
2. 回送 〇 〇 〇 〇 〇 〇	3. 人員の輸送 〇 〇 〇 〇 〇 〇
高速道路利用の有無 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇
発 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区	着 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	1. 貨物の輸送 品名 〇 〇 〇 〇 〇 〇
2. 回送 〇 〇 〇 〇 〇 〇	3. 人員の輸送 〇 〇 〇 〇 〇 〇
高速道路利用の有無 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇
発 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区	着 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	1. 貨物の輸送 品名 〇 〇 〇 〇 〇 〇
2. 回送 〇 〇 〇 〇 〇 〇	3. 人員の輸送 〇 〇 〇 〇 〇 〇
高速道路利用の有無 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇
発 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区	着 地 〇〇月〇〇日 都道府県 〇〇 市町村 〇〇 〇〇 区
走行距離（キロメートル） 千 百 十 一 〇 〇 〇 〇	1. 貨物の輸送 品名 〇 〇 〇 〇 〇 〇
2. 回送 〇 〇 〇 〇 〇 〇	3. 人員の輸送 〇 〇 〇 〇 〇 〇
高速道路利用の有無 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇

（注）この調査における「高速道路」とは、東名、名神、中央、東横、関越、東海、東山陽、山陽、山陰、瀬戸内、四国、九州の各幹線道路及びこれらに接続する支線道路を指し、一般国道、主要地方道、市道、町道、村道、都道府県道、支線道路、支線道路を除く。

理由等

- 項目名を削除した。
- トリップごとの連番を入力しやすいように、トリップごとに番号を付加した。
- 調査範囲を貨物輸送のみに限定したことから、「走行区間」を「輸送区間」に変更した。
- 表現を平易にするため、「発地」を「貨物を積込んだ場所」、「着地」を「貨物を取卸した場所」に変更した。
- 貨物の積込、取卸の日付が異なる可能性があることから、それぞれに「月日」が記入できる様式に変更した。
- 記入者負担軽減と調査効率化のため、都道府県の「名称」を記入する様式を、都道府県の「コード」を記入する様式に変更した。
- 記入者負担軽減のため、「市町村」及び「区」の記入欄を削除した。
- 調査範囲を貨物輸送のみに限定したことから、「走行目的」、「3. 人員の輸送（走行回数も含む）」を削除した。
- 記入者負担軽減のため、「高速道路利用の有無」の欄を削除した。
- 記入者負担軽減のため、貨物を輸送した場合のみに記入を限定したことから、「1. 貨物の輸送」、「2. 回送」の項目名を削除した。
- 記入者負担軽減と調査効率化のため、「輸送貨物の品名」を記入する様式を、「輸送貨物品目コード」を記入する様式に変更した。
- 記入者が理解しやすいよう「キログラム」から「キログラム数」に変更した。
- キログラム数で表せないものをキログラム換算する際に必要な情報を全て記入していただくため、キログラム数で表せないものを書き入れる欄を、品名、数量、単位を記入する様式に変更した。
- 調査範囲を貨物輸送のみに限定したことから、「走行回数」を「輸送回数」に変更した。
- 表現を平易にするため、「書き入れ」を「記入し」に変更した。
- 「高速道路利用の有無」の欄を削除したことに伴い、（注）の記載を削除した。
- 北海道については、支庁別に都道府県コードを作成したため、「※」の記述を付加した。

「自動車輸送統計調査票（旅客営業用（乗合・貸切・特定）」新旧対照表

新調査票	旧調査票	理由等																
<div style="text-align: center;"> <p>第3号様式(第0条関係) 自動車輸送統計調査票</p> <p>基幹統計 秘 -旅客営業用- 国土交通省</p> <p>自動車輸送統計 (乗合・貸切・特定) 年 月 日</p> <p>この統計調査について</p> </div> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。</p> <p>2. 別添の「調査票の記入のしかた」に従って、□□□□の部分に記入してください。</p> <p>3. この調査についてわからないことがあれば、問い合わせ先(00-0000-0000)に問い合わせてください。</p> <p>調査期間は 月 日()から 月 日()までの 日間です。</p> <p>提出期限は 月 日()です。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>調査する自動車 □□□□ - □□□□ - □□ - □□□□</p> <p>乗車定員 □□□□</p> <p>種 類 □□□□ □□□□</p> <p>コ ー ド □□□□ □□□□</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 10%; text-align: center;">報告者</td> <td style="width: 10%;">住所</td> <td style="width: 80%;">(〒 -)</td> </tr> <tr> <td>氏名又は名称</td> <td>フリガナ</td> </tr> <tr> <td>電話番号</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">第1頁</p>	報告者	住所	(〒 -)	氏名又は名称	フリガナ	電話番号	()			<div style="text-align: center;"> <p>第4号様式(第4条関係) 自動車輸送統計調査票</p> <p>基幹統計 秘 -旅客営業用- 国土交通省</p> <p>自動車輸送統計 (乗合・貸切・特定) 年 月 日</p> <p>この統計調査について</p> </div> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。</p> <p>2. □□□□の部分に書き入れてください。</p> <p>3. この調査についてわからないことがあれば、統計調査員に問い合わせてください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>調査する自動車 □□□□ - □□□□ - □□ - □□□□</p> <p>調査期間 □□□□年□□月□□日 曜日 から □□□□年□□月□□日 曜日 まで</p> <p>最大積載量 □□□□ 乗車定員 □□□□ 燃料 □□□□</p> <p>種 類 □□□□ □□□□</p> <p>コ ー ド □□□□ □□□□</p> <p>提出期限 □□□□ 月 日</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 10%; text-align: center;">報告者</td> <td style="width: 10%;">住所</td> <td style="width: 80%;"></td> </tr> <tr> <td>氏名又は名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話番号</td> <td>電話 ()</td> </tr> </table>	報告者	住所		氏名又は名称		電話番号	電話 ()	<ul style="list-style-type: none"> 特別積合せトラック調査（現行の第2号様式）の廃止に伴い、様式番号を繰り上げ、「第4号様式」から「第3号様式」に変更した。 調査員調査から郵送調査への変更を受け、調査員の記入欄を削除し、ページ番号のみ調査票下部に追加した。 大調査、小調査の区別がなくなるため、「大調査」を削除した。 別途作成した記入要領を参照いただくため、2において「別添の『調査票の記入のしかた』に従って、」を付加した。 2において「書き入れ」を「記入し」に変更し、平易な表現とした。 調査員調査から郵送調査への変更に伴い、問合せ先を変更したため、3において「統計調査員」を「問い合わせ先(00-0000-0000)」に変更した。 調査期間、提出期限を強調するため、別にして掲載した。 当該欄を調査票発送の宛名として利用するため、郵便番号のプレプリント用の欄を付加した。 記入内容に関する問い合わせを効率化するため、報告者の氏名又は名称に関するフリガナの記入欄を付加した。
報告者		住所	(〒 -)															
		氏名又は名称	フリガナ															
		電話番号	()															
報告者	住所																	
	氏名又は名称																	
	電話番号	電話 ()																

新調査票

調査開始日の午前0時に輸送の途中であれば、その輸送については記入しないでください。
 調査終了日の午後12時(夜中)に輸送の途中であれば、その輸送については記入してください。
 調査期間中自動車を使用しなかったときは、1(1)～(3)を記入してください。

1. 自動車について

(1) 主な用途 → 1. 一般乗合用 2. 一般貸切用 3. 特定乗合用 4. その他用

(2) 調査期間中の走行距離

調査開始時のメーターの数字 (A) 十 万 千 百 十 ー キロメートル

調査終了時のメーターの数字 (B)

調査期間中の走行距離 (C) = (B) - (A)

トリップメーター等で、調査期間中の走行距離が正確に把握できる場合は、(C)欄にその数値を記入しても結構です。
 (この場合、(A)(B)欄は空白で結構です。)

(3) 休車日数

調査期間中のうち、自動車を使用しなかった日数 日

2. 輸送状況について

自動車の輸送状況について旅客を輸送した区間毎に次のページ以降に記入してください。
 輸送状況は旅客を乗せて運行した場合のみ記入してください。

(一般乗合運行以外用)

(ア) 工場、駅、工事現場等の中だけで輸送し、道路を少しも走らないときは、記入しないでください。

(イ) 同じ日に同じ所を何度も往復して輸送した場合は、まとめて記入しても結構です。

その場合には、走行距離欄にはその区間の距離(片道)を、輸送人員欄には延輸送人員を、輸送回数欄には旅客を乗せて運行した回数を記入してください。

(ウ) 一般貸切運行の場合、同一旅客の輸送が、調査開始日より前から継続している場合は、その分は記入しないでください。また、調査期間中に輸送を開始したものについては、同一旅客の輸送が終了するまでを記入してください。

(エ) 自動車航送船(カーフェリー)を利用した場合は、その乗船港名及び下船港名を備考欄に記入してください。

旧調査票

- 頁

調査開始日の午前0時に走行の途中であれば、その走行については書き入れないでください。
 調査終了日の午後12時に走行の途中であれば、その走行については書き入れてください。
 調査期間中自動車を使用しなかったときは、1から4までを書き入れてください。

1. あなたの自動車について

主な用途 → 1. 一般乗合用 2. 一般貸切用 3. 特定乗合用 4. その他用

2. 調査期間中の走行距離

調査開始時のメーターの数字 (A) 十 万 千 百 十 ー キロメートル

調査終了時のメーターの数字 (B)

調査期間中の走行距離 (C) = (B) - (A)

トリップメーター等で、調査期間中の走行距離が正確に把握できる場合は、(C)欄にその数値を書き入れても結構です。
 (この場合、(A)(B)欄は空白で結構です。)

3. 調査期間中の燃料消費量

調査期間中に使用した量 十 百 十 ー リットル

4. 休車日数

調査期間中のうち、自動車を使用しなかった日数 日

5. 輸送状況 (次ページ以降に書き入れてください。)

旅客を乗せて運行した場合のみ書き入れてください。

5-1 (一般乗合運行以外用)

(ア) 工場、駅、工事現場等の中だけで輸送し、道路を少しも通らないときは、書き入れないでください。

(イ) 同じ日に同じ所を何度も往復して輸送した場合は、まとめて書き入れても結構です。

その場合には、走行距離欄にはその区間の距離(片道)を、輸送人員欄には延輸送人員を、輸送回数欄には旅客を乗せて運行した回数を書き入れてください。

(ウ) 一般貸切運行の場合、同一旅客の輸送が、調査開始日より前から継続している場合は、その分は書き入れないでください。また、調査期間中に輸送を開始したものについては、同一旅客の輸送が終了するまでを書き入れてください。

(エ) 自動車航送船(カーフェリー)を利用した場合は、その乗船港名及び下船港名を備考欄に書き入れてください。

5-2 (一般乗合運行用)

当該自動車が調査期間内に運行した日のうちの日分について、運行系統別に書き入れてください。

理由等

- 表現を平易にするため、「書き入れ」を「記入し」に変更した。
- 記入者が理解しやすいよう、「走行」を「輸送」に変更し、「午後12時」の後に「(夜中)」を付加した。
- 以降の調査項目番号の見直しに伴い、「1から4まで」を「1. (1)～(3)」に変更した。
- 「1. あなたの自動車について」を「1. 自動車について」に変更した。
- 「主な用途」、「調査期間中の走行距離」は自動車に関する質問であることから「(1)主な用途」に、「2. 調査期間中の走行距離」を「(2)調査期間中の走行距離」に変更した。
- 表現適正化のため、「(A)(B)の欄」を「(A)(B)欄」に変更した。
- 調査事項の見直しに伴い、「3. 調査期間中の燃料消費量」を調査項目から削除した。
- 「休車日数」は自動車に関する質問であることから、「4. 休車日数」を「1. 自動車について」に含め、「(3)休車日数」に変更した。
- 前述の調査項目番号の見直しに伴い、「5. 輸送状況」を「2. 輸送状況について」に変更し、「(次ページ以降に書き入れてください。)」を削除した。
- 輸送区間の記入に関する注意事項を、記入者が理解しやすいよう、詳細に記述した。
- 調査項目番号の見直しに伴い、「5-1」を「2-1」、「5-2」を「2-2」に変更した。
- (ア)の「通らない」を「走らない」に変更した。
- 記入者が理解しやすいよう、5-2(一般乗合運行用)における記述を削除した。

新調査票

一般乗合運行以外用
一般乗合運行以外はこの用紙に記入してください。

輸 送 区 間			
乗客を乗せた場所 月 日 都道府県コード※	乗客を降ろした場所 月 日 都道府県コード※		
1 走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	備 考
乗客を乗せた場所 月 日 都道府県コード※	乗客を降ろした場所 月 日 都道府県コード※		
2 走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	備 考
乗客を乗せた場所 月 日 都道府県コード※	乗客を降ろした場所 月 日 都道府県コード※		
3 走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	備 考
乗客を乗せた場所 月 日 都道府県コード※	乗客を降ろした場所 月 日 都道府県コード※		
4 走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	備 考
乗客を乗せた場所 月 日 都道府県コード※	乗客を降ろした場所 月 日 都道府県コード※		
5 走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	備 考

※北海道は支庁別都道府県コードを設定しており、一般幹がせむち四国コード 011 とは異なります。別紙の「乗客乗降の記入のしかた」を参照してください。

旧調査票

5-1 輸送状況 (一般乗合運行以外用) 頁

輸 送 区 間			
月 日 都道府県コード	乗 車 地 市町村 区	送 区	降 車 地 市町村 区
走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	高速道路利用の有無 1:有 2:無
月 日 都道府県コード	乗 車 地 市町村 区	送 区	降 車 地 市町村 区
走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	高速道路利用の有無 1:有 2:無
月 日 都道府県コード	乗 車 地 市町村 区	送 区	降 車 地 市町村 区
走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	高速道路利用の有無 1:有 2:無
月 日 都道府県コード	乗 車 地 市町村 区	送 区	降 車 地 市町村 区
走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	高速道路利用の有無 1:有 2:無
月 日 都道府県コード	乗 車 地 市町村 区	送 区	降 車 地 市町村 区
走行距離 (キロメートル) 千 百 十 一	輸送人員 (人) 千 百 十 一	輸送回数 (回) 十 一	高速道路利用の有無 1:有 2:無

(注) この調査における「都道府県」とは、東北、北陸、中部、関東、近畿、中国、四国、北海道、沖縄の都道府県を指し、(例) 2: 北海道 (支庁) 上の都道府県調査を指します。したがって、沖縄、岩手、青森、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県を指します。

理由等

- ・ 記入者が理解しやすいよう、「5-1 輸送状況 (一般乗合運行以外用)」を「一般乗合運行以外用」に変更し、説明を 1 行付加した。
- ・ トリップごとの連番を入力しやすいように、トリップごとに番号を付加した。
- ・ 表現を平易にするため、「乗車地」を「乗客を乗せた場所」、「降車地」を「乗客を降ろした場所」に変更した。
- ・ 乗客を乗せた日、降ろした日が異なる可能性があることから、それぞれに「月日」が記入できる様式に変更した。
- ・ 記入者負担軽減と調査効率化のため、都道府県の「名称」を記入する様式を、都道府県の「コード」を記入する様式に変更した。
- ・ 記入者負担軽減のため、「市町村」及び「区」の記入欄を削除した。
- ・ 記入者負担軽減のため、「高速道路利用の有無」の欄を削除した。
- ・ 「高速道路利用の有無」の欄を削除したことに伴い、(注) の記載を削除した。
- ・ 北海道については、支庁別に都道府県コードを作成したため、「※」の記述を付加した。

新調査票

一般乗合運行用
一般乗合運行の場合はこの用紙に記入してください。

月日 運行系統

この運行系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

月日 運行系統

この運行系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

月日 運行系統

この運行系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

月日 運行系統

この運行系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

第4頁

旧調査票

5-2 輸送状況(一般乗合運行用) 頁
一般乗合運行の場合はこの用紙に記入してください。

月日 運行系統 高速道路利用の有無 有 無

この運輸系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

運行系統 高速道路利用の有無 有 無

この運輸系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

運行系統 高速道路利用の有無 有 無

この運輸系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

運行系統 高速道路利用の有無 有 無

この運輸系統の距離 キロメートル

一日の延輸送人員 人

一日の運行回数
(片道又は1循環を1回とする) 回

一人平均乗車キロ キロメートル

(注) この調査における「高速道路」とは、東名、名神、中央、東北、所轄、中部幹線自動車道(新幹線) (以下「幹線道路」と呼ぶ)上の高速自動車道等をいいます。したがって、伊勢、伊勢自動車道の伊勢自動車道、東三河、東三河幹線、伊勢自動車道の伊勢自動車道及び伊勢自動車道が該当します。

理由等

- 「5-2 輸送状況(一般乗合運行用)」を「一般乗合運行用」に変更した。
- 記入者負担軽減のため、高速道路利用の有無の欄を削除した。
- 記入者が理解しやすいよう、「運輸系統」を「運行系統」に変更した。
- 高速道路利用の有無の欄を削除したことに伴い、(注)の記載を削除した。

「自動車輸送統計調査票（全数バス（乗合）」）新旧対照表

新調査票	旧調査票	理由等																																																																																																						
<p style="text-align: center;">第3号様式の2(第0条関係)</p> <p style="text-align: center;">自動車輸送統計調査票 旅客営業用 (乗合)</p> <p style="text-align: center;">国土交通省</p> <p style="text-align: center;">この統計調査について</p> <p style="text-align: center;">[]年 []月分</p> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作成するためにだけ使われ、取捨りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。</p> <p>2. 別添の「調査票の記入のしかた」に従って、[]枠の部分に記入してください。</p> <p>3. この調査票についてわからないことがあれば、問い合わせ先(00-00000-0000)に問い合わせてください。</p> <p>4. この調査票は、翌月〇日までに必ず提出してください。</p> <p>報告者</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>住所</td><td>(〒 -)</td></tr> <tr><td>氏名又は名称</td><td>フリガナ</td></tr> <tr><td>電話番号</td><td>()</td></tr> </table> <p>1. 輸送状況 この調査票には、あなたの事業所に配置されているすべての事業用バスの登録を記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">輸送人員(人)</th><th>計</th><th>定期</th><th>定期外</th></tr> <tr><td>月</td><td>日</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">延実在日車(日車)</th><th>計</th><th>ガソリン車</th><th>軽油車</th><th>LPG車</th><th>その他車</th></tr> <tr><td>月</td><td>日</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> </table> <p>2. 単位当たりの数量 上記の輸送実績から単位当たりの数量を計算して下の各欄に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">輸送人員の前月比</th><th>輸送人員</th><th>前月の輸送人員</th><th>×100</th><th>%</th></tr> <tr><td>1日1車当たり輸送人員</td><td>延実在日車</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> <tr><td>1日1車当たり走行キロ</td><td>総走行キロ</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> <tr><td>1日1車当たり運行回数</td><td>延運行回数</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> </table> <p>1. 車両数の増減 2. 季節的なもの 3. 行事・催物 4. 天候・災害 5. その他 A: 具体的に記入してください。</p>	住所	(〒 -)	氏名又は名称	フリガナ	電話番号	()	輸送人員(人)		計	定期	定期外	月	日	[]	[]	[]	延実在日車(日車)		計	ガソリン車	軽油車	LPG車	その他車	月	日	[]	[]	[]	[]	[]	輸送人員の前月比		輸送人員	前月の輸送人員	×100	%	1日1車当たり輸送人員	延実在日車	[]	[]	[]	[]	1日1車当たり走行キロ	総走行キロ	[]	[]	[]	[]	1日1車当たり運行回数	延運行回数	[]	[]	[]	[]	<p style="text-align: center;">第4号様式の2(第4条関係)</p> <p style="text-align: center;">自動車輸送統計調査 旅客営業用 (乗合)</p> <p style="text-align: center;">国土交通省</p> <p style="text-align: center;">この統計調査について</p> <p>1. この調査票は、自動車輸送統計を作成するためにだけ使われ、取捨りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。</p> <p>2. []枠に書き入れてください。</p> <p>3. ※印の欄は書き入れなくても構いません。</p> <p>4. この調査票は、翌月7日までに必ず提出してください。</p> <p>1. 輸送状況 この調査票には、あなたの事業所に配置されているすべての事業用バスの実績書き入れてください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">輸送人員(人)</th><th>計</th><th>定期</th><th>定期外</th></tr> <tr><td>月</td><td>日</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">延実在日車(日車)</th><th>計</th><th>ガソリン車</th><th>軽油車</th><th>LPG車</th><th>その他車</th></tr> <tr><td>月</td><td>日</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> </table> <p>2. 単位当たりの数量 上記の輸送実績から単位当たりの数量を計算して下の各欄に書き入れてください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">輸送人員の前月比</th><th>輸送人員</th><th>前月の輸送人員</th><th>×100</th><th>%</th></tr> <tr><td>1日1車当たり輸送人員</td><td>延実在日車</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> <tr><td>1日1車当たり走行キロ</td><td>総走行キロ</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> <tr><td>1日1車当たり運行回数</td><td>延運行回数</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td><td>[]</td></tr> </table> <p>1. 車両数の増減 2. 季節的なもの 3. 行事・催物 4. 天候・災害 5. その他 A: 具体的に記入してください。</p>	輸送人員(人)		計	定期	定期外	月	日	[]	[]	[]	延実在日車(日車)		計	ガソリン車	軽油車	LPG車	その他車	月	日	[]	[]	[]	[]	[]	輸送人員の前月比		輸送人員	前月の輸送人員	×100	%	1日1車当たり輸送人員	延実在日車	[]	[]	[]	[]	1日1車当たり走行キロ	総走行キロ	[]	[]	[]	[]	1日1車当たり運行回数	延運行回数	[]	[]	[]	[]	<p style="text-align: center;">理由等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別積合せトラック調査（現行の第2号様式）の廃止に伴い、様式番号を繰り上げ、「第4号様式の2」から「第3号様式の2」に変更した。 ・ 調査員調査から郵送調査への変更を受け、ページ番号のみ調査票下部に追加した。 ・ 年月記入欄の左記にある欄は事業所コード欄で付与するため、削除した。 ・ 別途作成した記入要領を参照いただくため、2において「別添の『調査票の記入のしかた』に従って、」を付加した。 ・ 2において「書き入れ」を「記入し」に変更し、平易な表現とした。 ・ 調査員調査から郵送調査への変更に伴い、問合せ先を変更したため、3において「※印の欄は書き入れてください。」を「この調査についてわからないことがあれば、問い合わせ先(〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)に問い合わせてください」に変更した。 ・ 調査票発送の宛名として利用するため、郵便番号のプレプリント用の欄を付加した。 ・ 記入内容に関する問い合わせを効率化するため、報告者の氏名又は名称に関するフリガナの記入欄を付加した。 ・ ※欄のコード記入欄は、事業所コード欄で付与するため、削除した。 ・ 表現を平易にするため、「書き入れ」を「記入し」に変更した。 ・ 試算用として参考までに設けていた「ガソリン車」「軽油車」「LPG車」「その他車」欄を削除した。
住所	(〒 -)																																																																																																							
氏名又は名称	フリガナ																																																																																																							
電話番号	()																																																																																																							
輸送人員(人)		計	定期	定期外																																																																																																				
月	日	[]	[]	[]																																																																																																				
延実在日車(日車)		計	ガソリン車	軽油車	LPG車	その他車																																																																																																		
月	日	[]	[]	[]	[]	[]																																																																																																		
輸送人員の前月比		輸送人員	前月の輸送人員	×100	%																																																																																																			
1日1車当たり輸送人員	延実在日車	[]	[]	[]	[]																																																																																																			
1日1車当たり走行キロ	総走行キロ	[]	[]	[]	[]																																																																																																			
1日1車当たり運行回数	延運行回数	[]	[]	[]	[]																																																																																																			
輸送人員(人)		計	定期	定期外																																																																																																				
月	日	[]	[]	[]																																																																																																				
延実在日車(日車)		計	ガソリン車	軽油車	LPG車	その他車																																																																																																		
月	日	[]	[]	[]	[]	[]																																																																																																		
輸送人員の前月比		輸送人員	前月の輸送人員	×100	%																																																																																																			
1日1車当たり輸送人員	延実在日車	[]	[]	[]	[]																																																																																																			
1日1車当たり走行キロ	総走行キロ	[]	[]	[]	[]																																																																																																			
1日1車当たり運行回数	延運行回数	[]	[]	[]	[]																																																																																																			